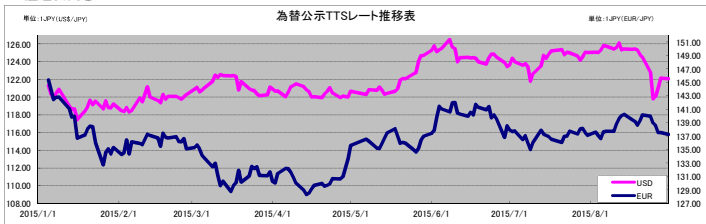
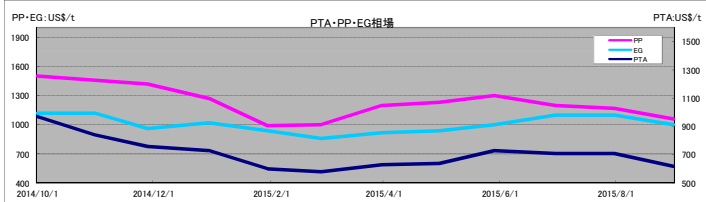


# Zenno News Paper '15-Sep(第124号)



●8月の動き: @124.00円/\$水準で8月をスタート。序盤、米一部連銀総裁からの早期利上げ示唆発言を受け、米ドル高水準に推移の中、注目の雇用統計は、予想伸びず(20万人増)前月上落正等とも懸念の結果となり、@126円/\$水準を形成する。11日には中国人民銀行の予想外対ドル対米ドル介入の切下げにより、9月4日でも懸念を受け12日には人民元連続切下げの中、期間中最高の@153.25円/\$を受け、経路人民元対米ドルの切下げは日連経@1.50%の切下げとなった。月末まで、予想外に悪い米経済指標と18日の上海総合指数の大幅下落を受け、後々に円買いつきの推移となり、落着きを取り戻すと見られた中国株式市場で米経済の悪化とまた24日には世界同時株安の相棒となり、円買回しの買戻しがドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。この急激な円高は僅か期間中に急激に動いたドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。この急激な円高は僅か期間中に急激に動いたドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。

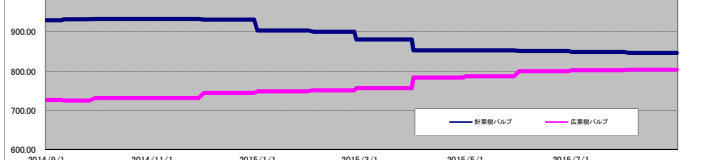


●9月の展開: 9月に入り注目の米雇用統計は17万人増に止まったものの過去2ヶ月の上落正等/失業率は5.1%に下落/給与も0.3%増となり対ドル対米ドル介入の切下げにより、9月4日でも懸念を受け12日には人民元連続切下げの中、期間中最高の@153.25円/\$を受け、経路人民元対米ドルの切下げは日連経@1.50%の切下げとなった。月末まで、予想外に悪い米経済指標と18日の上海総合指数の大幅下落を受け、後々に円買いつきの推移となり、落着きを取り戻すと見られた中国株式市場で米経済の悪化とまた24日には世界同時株安の相棒となり、円買回しの買戻しがドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。この急激な円高は僅か期間中に急激に動いたドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。この急激な円高は僅か期間中に急激に動いたドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。

●9月の展開: 9月に入り注目の米雇用統計は17万人増に止まったものの過去2ヶ月の上落正等/失業率は5.1%に下落/給与も0.3%増となり対ドル対米ドル介入の切下げにより、9月4日でも懸念を受け12日には人民元連続切下げの中、期間中最高の@153.25円/\$を受け、経路人民元対米ドルの切下げは日連経@1.50%の切下げとなった。月末まで、予想外に悪い米経済指標と18日の上海総合指数の大幅下落を受け、後々に円買いつきの推移となり、落着きを取り戻すと見られた中国株式市場で米経済の悪化とまた24日には世界同時株安の相棒となり、円買回しの買戻しがドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。この急激な円高は僅か期間中に急激に動いたドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。この急激な円高は僅か期間中に急激に動いたドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。

●9月の展開: 9月に入り注目の米雇用統計は17万人増に止まったものの過去2ヶ月の上落正等/失業率は5.1%に下落/給与も0.3%増となり対ドル対米ドル介入の切下げにより、9月4日でも懸念を受け12日には人民元連続切下げの中、期間中最高の@153.25円/\$を受け、経路人民元対米ドルの切下げは日連経@1.50%の切下げとなった。月末まで、予想外に悪い米経済指標と18日の上海総合指数の大幅下落を受け、後々に円買いつきの推移となり、落着きを取り戻すと見られた中国株式市場で米経済の悪化とまた24日には世界同時株安の相棒となり、円買回しの買戻しがドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。この急激な円高は僅か期間中に急激に動いたドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。この急激な円高は僅か期間中に急激に動いたドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。

●9月の展開: 9月に入り注目の米雇用統計は17万人増に止まったものの過去2ヶ月の上落正等/失業率は5.1%に下落/給与も0.3%増となり対ドル対米ドル介入の切下げにより、9月4日でも懸念を受け12日には人民元連続切下げの中、期間中最高の@153.25円/\$を受け、経路人民元対米ドルの切下げは日連経@1.50%の切下げとなった。月末まで、予想外に悪い米経済指標と18日の上海総合指数の大幅下落を受け、後々に円買いつきの推移となり、落着きを取り戻すと見られた中国株式市場で米経済の悪化とまた24日には世界同時株安の相棒となり、円買回しの買戻しがドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。この急激な円高は僅か期間中に急激に動いたドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。この急激な円高は僅か期間中に急激に動いたドル高が主たる原因で進み一時は@116.15円/\$(期間中最高)を現示した。



●日本製紙と紙バルブが軒並み高、CNF産量報章は弱偏

紙バルブセクターが軒並み高。午前10時時点、国内の2276kg(2.5%)高の2165円/kgで推移しているほか、中越バルブ工業(3877)も同23(1.1、2%)高の2276円/kgと急騰。

●不織布トピックス

●ポリエチレン短繊維 不織布用途で強い

ポリエチレン短繊維の2015年1月~6月の生産量は前年同期比6.6%減の7万1.165tであった。(日本化学繊維協会より)

●不織布トピックス

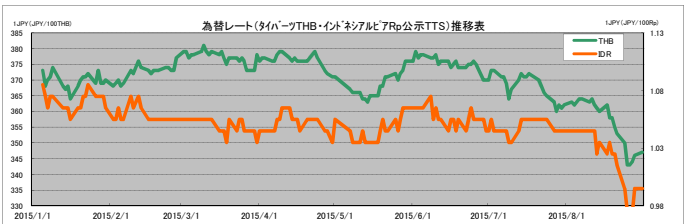
●ポリエチレン短繊維 不織布用途で強い

ポリエチレン短繊維の2015年1月~6月の生産量は前年同期比6.6%減の7万1.165tであった。(日本化学繊維協会より)

●海外トピックス

●日本製紙と中国で競争力 ネット通販2点 日本製紙と中国製紙

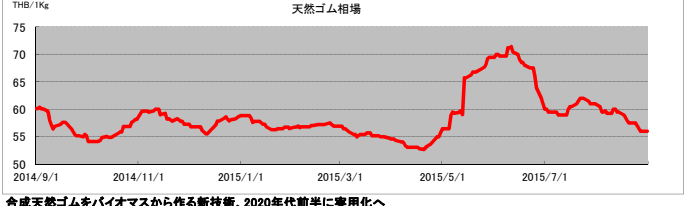
中国インターネット通販2点の東亜製紙が日本の製紙と商品に特化した専門サイト「日本製紙」を立ち上げた。「安全・安心度が高い」として生活用品や美容品を中心に人気急増している。大手大手の「ババコ」が今秋に同様の専門サイトを開設すると発表している。



●7Rの動き: @124.00円/\$水準で8月をスタート。期間中最高の@136.78円/\$を付けた。他のアジア通貨と同様に中国経済の先行き不透明感から軟調に推移しつつは介入警戒感から@35THB/\$を介入した水準で推移に留まる。11日には約3日連続の対ドル対米ドル介入の切下げが実施された7R水準が先降れる展開も一貫し円買入発言等から一時的な下落を抑える展開となった。後半となり7Rに100円/\$水準の急騰が予想され、8月に年寄りによる急騰である@55THB/\$を付けた後、円買入の急騰が100円/\$以上の急騰に抑えられ、その後徐々に軟調に推移する。その後、中国発の世界同時株安等から円買回しの急騰が予想され、短期間で急騰し、短期間で急騰する。その後、中国発の世界同時株安等から円買回しの急騰が予想され、短期間で急騰し、短期間で急騰する。



原油価格の世界的な指標である米国産原油WTIは2015年8月21日のニューヨーク市場で約6年ぶり1バレルに40ドルを割り込み、24日には一時、37ドルを回復して20日、100ドルを回復、2014年9月以降の約6年ぶりに回復した。この流れは反転し、ほぼ1バレルで40ドルを回復して20日、100ドルを回復、2014年9月以降の約6年ぶりに回復した。この流れは反転し、ほぼ1バレルで40ドルを回復して20日、100ドルを回復、2014年9月以降の約6年ぶりに回復した。



●合成天然ガスをバイオガスから作る新技術、2020年以降に実用化へ

合成天然ガスをバイオガスから作る新技術、2020年以降に実用化へ

●設備・家電トピックス

●[家電]ダイキン工業、インドで新たな生産工場を建設 100%現地生産を目指す

ダイキン工業、インドで新たな生産工場を建設 100%現地生産を目指す

●設備・家電トピックス

●[家電]ダイキン工業、インドで新たな生産工場を建設 100%現地生産を目指す

ダイキン工業、インドで新たな生産工場を建設 100%現地生産を目指す

●金融・ビジネストピックス

●人民元切り下げとGDP

人民元切り下げとGDP

●本誌の記事・内容は各種公表数字を基に作成しております。 ●本誌の記事・内容に関して、誤り等存在する場合がありますので、あくまで参考の資料としてご利用頂きますと大変有難く存じます。